

令和5年度日本大学学生 FD CHAmiT  
第3回スタッフミーティング報告書



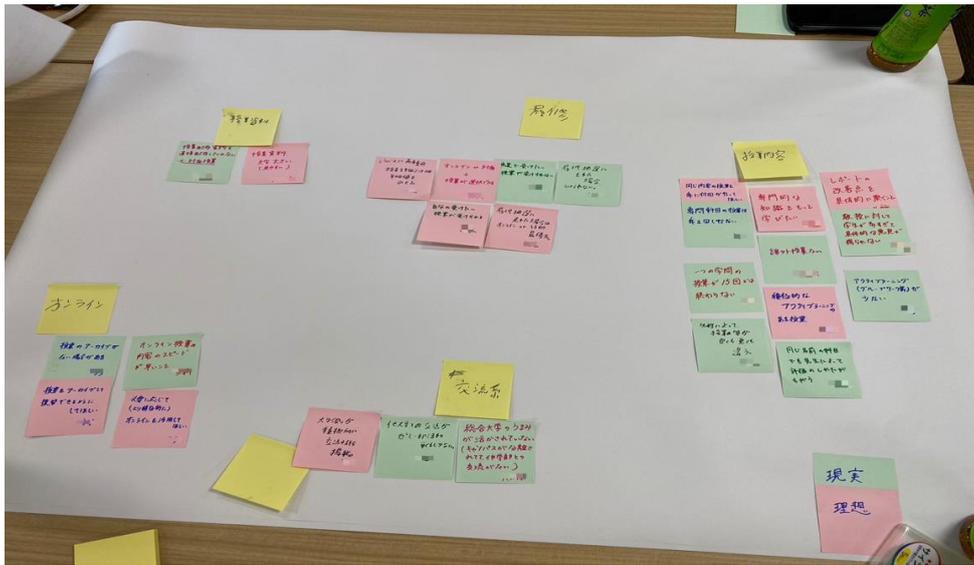
自主創造  
日本大学

8月8日、日大本部にて第3回日本大学学生FDCHAmmit スタッフミーティングが開催されました。今回は「**あなたが大学に望む教育はなんですか？**」「**あなたにとって大学とはなんですか？**」をテーマに話し合い、ファシリテーション研修を行いました。



- 「**あなたが大学に望む教育はなんですか？**」

私たちが感じる大学生活の理想と現実という面から、日本大学の現在の教育における問題点や改善点をあぶり出しました。授業の抽選について、受けたい授業が受けられない、またオンライン授業についての希望や、他学部間の交流が少なく総合大学としてのうまみが活かしきれていないなどの意見が挙げられました。



● 「あなたにとって大学とはなんですか？」

上記で話し合われた内容から、学部提案書を作成し、問題の具体的な解決策を模索しました。完全対面に戻すのではなく ハイブリット型授業を残す ことで希望の授業を履修できる可能性を高めたり、教員や授業数を増やす、他学部合同授業の創設や交通費や交通手段の提供で学部間の交流を強めること、そして先生に自己紹介カードを作成してもらい先生の情報入手しやすいようにしてはどうか、などが提案されました。

**学部提案書(8/8しゃべり場 2 オリジナル) (グループ: 2)**

①現状の問題点の分析	②学部を「理想の学部」にするための提案	③日本大学を「理想の大学」にするための提案
・他学部との交流が少ない (距離が遠いなど)  ・人数割りに教員が足りない  ・ほしい授業がとれない  ・課題量④ → フィードバック⑤  ・実践的な授業が少ない  例: ①実技を重要視しているが実際の授業が少ない ②オンデマンドの授業開講時間が短い ③グループワークのある授業が少ない	・他学部間での合同授業  ・対面と対面を混在型に、ハイブリット型授業数を増やす  ・課題量④ → フィードバック⑤  ・インターン(単位認定)等  例: ①もっと実習やグループワークを増やす ②成績の基準を上げる ③フィードバックの方法をシラバスに載せる	・学部間での連携を強める         大規模な大学セミナー  例: ①他学部との交流の機会を作る ②パソコンスキル講習 ③学部横断で受けられる授業を作る

## ● ファシリテーション研修

ミーティング外でも、定期的にオンライン上でファシリテーション研修を行なっています。各回新たに設定されるテーマをもとに学生同士楽しく、話し合いを展開しています！

